

特別勘定運用レポート

(組入投資信託の運用状況)

特別勘定の名称	投資信託の名称	投資信託の運用会社	ページ
世界投資25	世界分散ファンドVA25A	ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社	1
	マザーファンドの状況		2
日本投資30B	SMAM・アセットバランスファンドVA30L2	三井住友DSアセットマネジメント株式会社	4
	マザーファンドの状況		5

特別勘定運用レポートをご覧いただけにあたって

当資料をご覧いただけ際にご留意いただきたい事項

- 当資料は既に当商品にご加入されたご契約者に対し、三井住友海上プライマリー生命の記・年・樹〔加算年金1年更新特則付保証金額付特別勘定終身年金特約付変額個人年金保険（2005）〕の特別勘定および特別勘定が主たる投資対象とする投資信託の運用状況を開示するためのものです。なお、商品の詳細につきましては、商品パンフレット、「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」をご覧ください。
- 当資料に記載されている運用実績等に関する情報は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、〔組入投資信託の運用状況〕に記載されているコメント等は当資料作成時点の見解に基づくものであり、予告なく変更されることがあります。
- 〔組入投資信託の運用状況〕は、運用会社が作成する運用報告を三井住友海上プライマリー生命が参考情報としてそのまま提供するものであり、内容に関しては、三井住友海上プライマリー生命の責めによるものを除き、三井住友海上プライマリー生命は一切の責任を負いません。

この保険商品についてご確認いただきたい事項

■市場リスクについて

この保険は、払込みいただいた保険料を投資信託等を投資対象としている特別勘定で運用し、その運用実績に基づいて将来の死亡保険金額、解約払戻金額、および年金額等が変動（増減）するしきりの生命保険商品です。特別勘定の資産は、主に国内外の株式・債券等に投資する投資信託を通じて運用されるため、株価や債券価格の下落、為替の変動等により、解約払戻金等のお受取りになる合計額が払込まれた保険料を下回る可能性があり、損失が生じるおそれがあります。これらの特別勘定の運用に伴うリスクはすべてご契約者に帰属します。

■ご負担いただく費用について

この保険では、契約初期費用、保険関係費および資産運用関係費等をご負担いただきます。また、一定期間内にご契約を解約・一部解約する場合には、所定の解約控除がかかります。詳しくは次ページ「諸費用について」をご参照ください。

■その他

- 変額個人年金保険は特別勘定の主たる運用手段として投資信託を用いますが、ご契約者が投資信託を直接保有するものではありません。
- 特別勘定のユニットプライスの値動きは、特別勘定が投資対象とする投資信託の値動きと必ずしも一致しません。これは、特別勘定が投資信託のほかに保険契約の異動等に備えて一定の現預金を保有することがあることや、ユニットプライスの計算に当たり保険関係費等の費用を控除すること等によるものです。

諸費用について

この保険の費用の合計は、以下の費用の合計額となります。

ご契約時にご負担いただく費用

項目	目的	費用	時期
契約初期費用	当保険契約の締結などに必要な費用	一時払保険料の3%	特別勘定への繰入前に、一時払保険料から控除します。



増額した場合にも、契約初期費用として増額保険料の3%が控除されます。

ご注意

特別勘定での運用期間中にご負担いただく費用

1. すべてのご契約者にご負担いただく費用

下記の費用を控除した上で、ユニットプライスは計算されます。

項目	目的	費用	時期
保険関係費	当保険契約の締結および維持などに必要な費用ならびに死亡保険金・災害死亡保険金等を支払うための費用	積立金額に対して年率2.75%*	積立金額に対して左記の年率の1/365を乗じた金額を毎日控除します。
資産運用関係費	投資信託の信託報酬など、特別勘定の運用にかかる費用	年率0.165%程度 (消費税込)	特別勘定の資産残高に対して左記の年率の1/365を乗じた金額を毎日控除します。

* 加算年金1年更新特則付保証金額付特別勘定終身年金特約の費用（積立金額に対して年率0.95%）を含みます。



- 資産運用関係費は信託報酬を記載しています。この他、信託財産留保額、有価証券の売買手数料、運用関連の税金、監査費用等がかかる場合がありますが、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。これらの費用は特別勘定がその保有資産から負担するため、特別勘定のユニットプライスに反映されることとなります。したがって、お客さまはこれらの費用を間接的に負担することとなります。
- 資産運用関係費は、運用手法の変更、運用資産額の変動等の理由により、将来変更される可能性があります。

2. 下記のお取扱いの場合に別途ご負担いただく費用

特別勘定のユニットプライスを計算した後に特定の契約者にご負担いただきます。

項目	費用		時期
解約控除	解約するとき	経過年数に応じて、 払込保険料総額に対して4～1%	解約時・一部解約時に積立金から控除します。
	一部解約するとき	経過年数に応じて、 一部解約請求金額に対して4～1%	

※ 一部解約請求金額が払込保険料総額を上回る場合には、解約控除対象額は払込保険料総額を上限とします。一部解約の際に解約控除対象額として取扱われた金額については、以後の解約控除対象額の計算の対象とする払込保険料総額から控除して取扱います。

※ 契約日（増額日）から10年未満で一般勘定で運用する定額年金へ変更した場合には、契約日（増額日）からの経過年数に応じた解約控除がかかります。

＜解約控除率＞

契約日（増額日）からの経過年数	1年未満	1年以上2年未満	2年以上3年未満	3年以上4年未満	4年以上5年未満	5年以上6年未満	6年以上7年未満	7年以上8年未満	8年以上9年未満	9年以上10年未満	10年以上
解約控除対象額に対する解約控除率	4%	4%	4%	3%	3%	3%	2%	2%	1%	1%	0%

一般勘定で運用する年金支払期間中にご負担いただく費用

下記の年金管理費を年金支払開始日以後ご負担いただきます。（遺族年金支払特約による年金も含みます。）

項目	費用		時期
年金管理費	年金額に対して1%		年金支払開始日以後、年金支払日に責任準備金から控除します。

※ 上記費用は上限です。なお、年金支払開始日時点の費用を年金支払期間を通じて適用します。

作成基準日: 2025年10月31日

世界分散ファンドVA25A<適格機関投資家限定>月次報告書

設定・運用は
ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ(株)

ファンドの特色

- 日本株式インデックス・マザーファンド、日本債券インデックス・マザーファンド、米国株式インデックス・マザーファンド、ユーロ圏株式インデックス・マザーファンド、英國株式インデックス・マザーファンドおよび外国債券インデックス・マザーファンド受益証券に投資し、内外の株式・公社債への分散投資をすることにより長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
- 基本配分比率は国内株式17.5%、国内債券57.5%、外国株式7.5%、外国債券17.5%とします。
- 上記の基本配分比率には各資産毎に一定の変動幅を設けます。また、市況動向等の変化に応じて当該基本配分比率の見直しを行う場合があります。
- 実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対しては原則為替ヘッジを行いません。ただし、運用効率の向上を図るため、為替予約取引等を活用する場合があります。
- 運用の効率化を図るため、株価指数先物取引および債券先物取引等を活用することがあります。このため、株式および債券の組入総額と株価指数先物取引および債券先物取引等の買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。

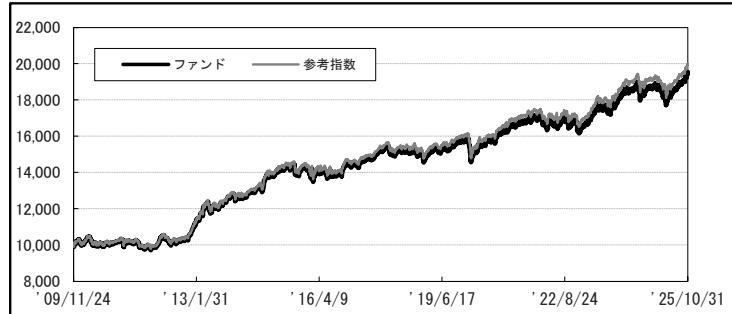
基準価額の騰落率

ファンド設定日: 2009/11/24

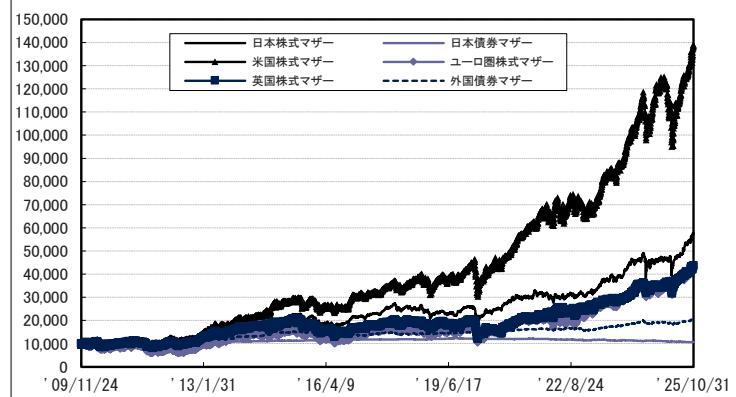
ファンド	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	2.30%	3.42%	4.07%	7.12%	4.20%	15.91%	95.42%
参考指標	2.31%	3.44%	4.07%	7.20%	4.25%	16.17%	100.12%
差	-0.01%	-0.02%	-0.00%	-0.08%	-0.05%	-0.26%	-4.70%

(注)参考指標は、当ファンドが組入れている各資産(マザーファンド)のベンチマーク収益率に、各基本資産配分比率を乗じて当社にて算出したものです。

基準価額の推移 (当ファンド)



【ご参考】マザーファンドの推移



注: 2009/11/24を10,000として指数化しています。

◇10月の市場動向◇

【国内株式】10月の国内株式市場は、利益確定売りや米地銀の信用不安が重荷となりましたが、米中対立緩和期待や米利下げ観測を受けた米株高、次期政権の財政拡張期待や新たな連立政権発足を受けた政局不透明感の後退に加えて、円安・ドル高進行も相場を支える中、上昇しました。

【国内債券】10月の日本債券市場は、貿易問題を巡る米中対立懸念や米地銀の信用不安が債券の買い材料となりましたが、次期政権の拡張的な財政政策への警戒感や円安進行を受けた日銀の早期利上げ観測が重荷となる中、債券の売りが優勢となりました。日本10年国債利回りは前月末から0.02%上昇の1.67%となりました。

【外国株式】10月の外国株式市場は、米中対立懸念や米政府機関の一部閉鎖を巡る懸念、米地銀の信用不安から調整する場面がありましたが、米中対立の緩和期待や米利下げ観測を背景とした米株高、フランスの政治不安後退などが相場を支える中、上昇しました。地域別の騰落率は、米国市場が約2.4%の上昇、欧州市場が約2.5%の上昇、アジア市場が約0.2%の上昇となりました。

【外国債券】10月の海外債券市場は、米連邦準備理事会(FRB)のパウエル議長が12月の利下げは「定まった結論ではない」と話したことやユーロ圏景気の回復期待が重荷となりましたが、米労働市場減速や米政府機関の一部閉鎖、貿易問題を巡る米中対立懸念などが相場を支える中、債券が買われました。米国10年国債利回りは前月末から0.07%低下の4.08%となりました。

ファンドの状況

● 基準価額等

基 準 価 額	前月末比	
	19,542円	+440円
純資産総額	14,731百万円	+49百万円

※1) 基準価額は信託報酬控除後です。

※2) 純資産総額は百万円未満四捨五入

信託財産の構成

	基準日現在	目標資産配分	差異
日本株式マザー	17.7%	17.5%	0.2%
日本債券マザー	56.6%	57.5%	-0.9%
外国株式マザー	7.9%	7.5%	0.4%
外国債券マザー	17.6%	17.5%	0.1%
コール他	0.2%	0.0%	0.2%
合計	100.0%	100.0%	0.0%

(注)対投資信託財産総額比

☆この報告書は、受益者の皆様へ当ファンドの運用状況をお伝えすることを目的として作成したもので、投資の勧誘を目的とするものではありません。☆当ファンドは、主に国内外の株式や債券を投資対象としています。組入れた株式や債券の値動き、為替相場の変動等により基準価額が上下しますので、これにより投資元本を割り込むことがあります。また、組入れた株式や債券の発行者の経営・財務状況の変化及びそれに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがあります。これに伴うリスクはお客様ご自身の負担になります。☆投資信託は預金ではないため、預金保険制度の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。元本の保証はありません。☆資料中のグラフ、表、その他データにつきましては、過去のデータに基づき基準日現在にて作成したものであり、将来を予測するものではありません。

この保険のご留意いただきたい内容については、巻頭に「特別勘定運用レポートをご覧いただくにあたって」の記載がございますので、必ずご確認ください。

世界分散ファンドVA25Aのマザーファンド

日本株式インデックス・マザーファンド

●組入上位10銘柄

銘柄名	業種	比率
1 トヨタ自動車	輸送用機器	3.52%
2 ソニー・グループ	電気機器	3.16%
3 三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	3.11%
4 日立製作所	電気機器	2.89%
5 ソフトバンクグループ	情報・通信業	2.83%
6 三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	1.90%
7 三菱重工業	機械	1.86%
8 任天堂	その他製品	1.74%
9 三菱商事	卸売業	1.65%
10 アドバンテスト	電気機器	1.54%

●業種別内訳

項目	業種	2025/10/31
国内株式	【全体】	100.00%
	水産・農林業	0.07%
	鉱業	0.32%
	建設業	2.27%
	食料品	2.80%
	繊維製品	0.34%
	パルプ・紙	0.13%
	化学	4.50%
	医薬品	3.47%
	石油・石炭製品	0.44%
	ゴム製品	0.63%
	ガラス・土石製品	0.63%
	鉄鋼	0.76%
	非鉄金属	1.67%
	金属製品	0.46%
	機械	6.38%
	電気機器	19.24%
	輸送用機器	6.80%
	精密機器	2.04%
	その他製品	2.88%
	電気・ガス業	1.34%
	陸運業	2.19%
	海運業	0.54%
	空運業	0.30%
	倉庫・運輸関連業	0.14%
	情報・通信業	8.39%
	卸売業	7.22%
	小売業	4.40%
	銀行業	9.26%
	証券、商品先物取引業	0.94%
	保険業	3.00%
	その他金融業	1.08%
	不動産業	1.82%
	サービス業	3.56%

日本債券インデックス・マザーファンド

●組入上位10銘柄

2025/10/31

投資比率	銘柄名	利率	償還日
1 2.31%	第368回利付国債(10年)	0.20%	2032/9/20
2 2.11%	第163回利付国債(5年)	0.40%	2028/9/20
3 2.02%	第361回利付国債(10年)	0.10%	2030/12/20
4 1.47%	第363回利付国債(10年)	0.10%	2031/6/20
5 1.44%	第367回利付国債(10年)	0.20%	2032/6/20
6 1.41%	第151回利付国債(5年)	0.01%	2027/3/20
7 1.36%	第1回クライメート・トランジション利付国債(10年)	0.70%	2033/12/20
8 1.20%	第351回利付国債(10年)	0.10%	2028/6/20
9 1.17%	第347回利付国債(10年)	0.10%	2027/6/20
10 1.09%	第162回利付国債(5年)	0.30%	2028/9/20

* なお、比率につきましては全てマザーファンドでの現物資産の時価総額に対する比率を表示しております。

この保険のご留意いただきたい内容については、巻頭に「特別勘定運用レポートをご覧いただくにあたって」の記載がございますので、必ずご確認ください。

外国株式※

●組入上位10銘柄

銘柄名	投資国名	業種名称	比率
1 NVIDIA CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	7.53%
2 ISHARES CORE EURO ST	ドイツ		7.07%
3 APPLE INC	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	6.12%
4 MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	5.94%
5 ISHARES CORE FTSE 10	イギリス		4.49%
6 AMAZON COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス流通・小売り	3.29%
7 BROADCOM INC	アメリカ	半導体・半導体製造装置	2.69%
8 ALPHABET INC-CL A	アメリカ	メディア・娯楽	2.49%
9 META PLATFORMS INC-A	アメリカ	メディア・娯楽	2.20%
10 ALPHABET INC-CL C	アメリカ	メディア・娯楽	2.00%

●国別内訳

項目	国名	2025/10/31
外国株式	【全体】	100.00%
	アメリカ	88.44%
	イギリス	4.49%
	〈ユーロ圏〉	7.07%
	ドイツ	7.07%
	イタリア	0.00%
	フランス	0.00%
	オランダ	0.00%
	スペイン	0.00%
	ベルギー	0.00%
	オーストリア	0.00%
	フィンランド	0.00%
	アイルランド	0.00%
	ギリシャ	0.00%
	ポルトガル	0.00%

※「米国株式インデックス・マザーファンド」、「ユーロ圏株式インデックス・マザーファンド」、「英国株式インデックス・マザーファンド」の3マザーファンドにおける現物資産の時価残高に、当該ヘッジファンドの各マザーファンドへの投資比率を乗じて比率を算出しております。

外国債券インデックス・マザーファンド

●国別構成比

項目	国名	国別構成比率(%)			修正デュレーション(年)			
		ファンド	ヘンチマーク	差	ファンド	ヘンチマーク	差	
外国債券	【全体】	100.00%		100.00%	0.00%	6.29	6.28	0.00
	〈北米〉	49.34%		48.30%	0.04%			
	アメリカ	46.35%		46.31%	0.04%	5.73	5.73	0.00
	カナダ	1.99%		1.99%	0.00%	6.61	6.56	0.05
	〈南米〉	0.83%		0.85%	-0.02%			
	メキシコ	0.83%		0.85%	-0.02%	5.02	5.02	0.00
	〈アジア・太平洋〉	13.81%		13.83%	-0.03%			
	オーストラリア	1.22%		1.23%	-0.01%	6.40	6.39	0.01
	ニュージーランド	0.29%		0.29%	0.00%	5.96	6.09	-0.13
	シンガポール	0.40%		0.40%	0.00%	8.72	8.71	0.01
	マレーシア	0.51%		0.51%	0.00%	7.43	7.44	-0.02
	中国	11.39%		11.40%	-0.02%	5.62	5.60	0.01
	〈ヨーロッパ〉	36.64%		36.63%	0.01%			
	イタリア	6.76%		6.77%	0.00%	6.28	6.28	0.00
	ドイツ	5.76%		5.77%	-0.01%	7.09	7.09	0.01
	フランス	7.23%		7.25%	-0.01%	7.12	7.10	0.02
	イギリス	5.74%		5.74%	0.00%	8.32	8.30	0.02
	スペイン	4.43%		4.39%	0.04%	6.80	6.80	0.00
	ベルギー	1.51%		1.52%	-0.01%	8.28	8.28	0.00
	オランダ	1.26%		1.26%	0.00%	8.25	8.25	0.00
	オーストリア	1.13%		1.13%	0.00%	7.91	7.91	0.00
	デンマーク	0.22%		0.22%	0.00%	8.23	8.22	0.00
	スウェーデン	0.19%		0.19%	0.00%	5.11	5.12	0.00
	フィンランド	0.52%		0.51%	0.00%	7.59	7.59	-0.01
	アイルランド	0.42%		0.43%	-0.01%	7.87	7.90	-0.03
	ポーランド	0.69%		0.69%	0.01%	3.89	3.90	0.00
	ノルウェー	0.17%		0.17%	0.00%	5.66	5.60	0.06
	ポルトガル	0.60%		0.60%	0.00%	7.18	7.18	0.00
	〈アフリカ・中東〉	0.39%		0.39%	0.00%			
	イスラエル	0.39%		0.39%	0.00%	6.40	6.37	0.03

この保険のご留意いただきたい内容については、巻頭に「特別勘定運用レポートをご覧いただくにあたって」の記載がございますので、必ずご確認ください。

■このレポートは、三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等により作成したものです。■このレポートの内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、その正確性・完全性を保証するものではありません。■運用実績等に関するグラフ・数値等は過去の実績を示すものであり将来の運用成績をお約束するものではありません。■この資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者、許諾者に帰属します。



三井住友DSアセットマネジメント

【SMAM・アセットバランスファンドVA30L2】

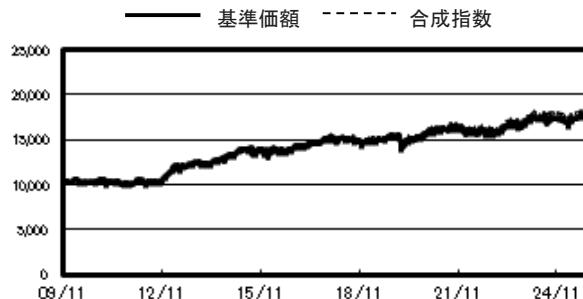
①主として、国内株式インデックス・マザーファンド(B号)受益証券、国内債券パッシブ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、国内株式および国内債券に分散投資を行うことにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指します。

②基本資産配分比率は下記の通りです。ただし、それぞれの資産の時価変動等に伴う各資産比率の変化については一定の範囲を設け、調整を行います。

国内株式	国内債券
30%	70%

③資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

● 設定来の運用実績



● 基準価額および純資産総額

	10月31日	前月比
基準価額(円)	18,211	347
純資産総額(百万円)	379	5

● 講評率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	設定来
ファンド	1.94%	3.96%	5.87%	4.45%	81.80%
合成指数	1.98%	3.99%	5.89%	4.43%	88.12%

※ 講評率を算出する基準価額は、信託報酬控除後です。設定来は2009年11月30日を基準とします。上記謹評率は、実際の投資家利回りとは異なります。

● マザーファンド組入比率

(2025年10月31日現在)

	ファンド	基本資産配分
国内株式	30.7%	30.0%
国内債券	68.7%	70.0%

■ 基準価額は、2009年11月30日を10000とした指標として表示しております。
 ■ 合成指数は、2009年11月30日を10000として、TOPIX(東証株価指数、配当込み)、NOMURA-BP1(総合)の日々の収益率を当ファンドの基本資産配分で加重平均し当社が独自に指標化しております。
 ■ 上記グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。

この保険のご留意いただきたい内容については、卷頭に「特別勘定運用レポートをご覧いただくにあたって」の記載がございますので、必ずご確認ください。

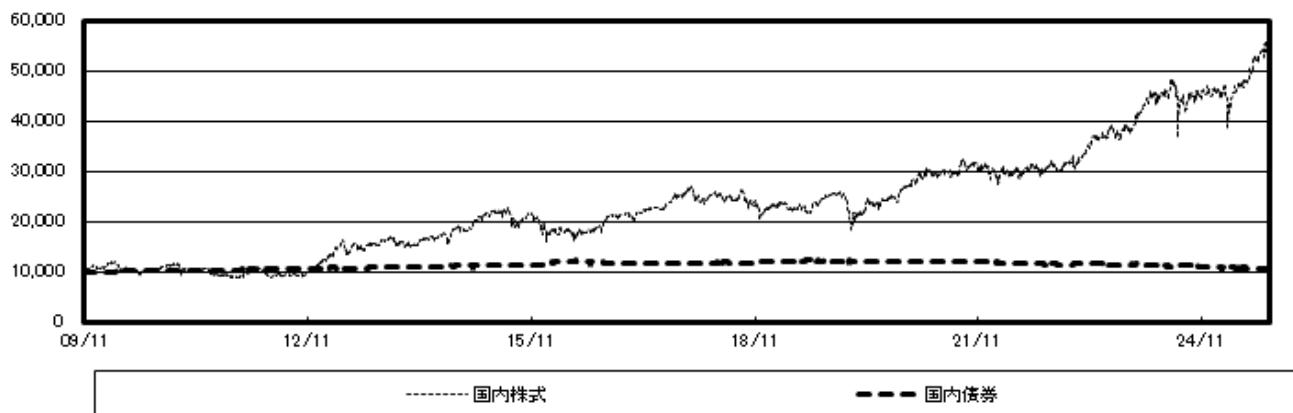
■このレポートは、三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等により作成したものです。■このレポートの内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、その正確性・完全性を保証するものではありません。■運用実績等に関するグラフ・数値等は過去の実績を示すものであり将来の運用成果をお約束するものではありません。■この資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者、許諾者に帰属します。

〈参考情報 SMAM・アセットバランスファンドVA30L2〉

◎ SMAM・アセットバランスファンドVA30L2は次のマザーファンドを主要投資対象とする ファミリーファンド方式で運用されています。

国内株式 … 国内株式インデックス・マザーファンド（B号）
国内債券 … 国内債券パッシブ・マザーファンド

● マザーファンドの基準価額の推移



■ 各マザーファンドの基準価額は、2009年11月30日を10000とした指標として表示しております。

■ 上記グラフは過去の実績を示したものであり将来の成果をお約束するものではありません。

● 講評率

		1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	設定来
国内株式	ファンド	6.20%	14.31%	26.39%	26.74%	470.24%
	ベンチマーク*1	6.20%	14.30%	26.37%	26.70%	467.45%
国内債券	ファンド	0.17%	-0.22%	-1.95%	-4.50%	7.11%
	ベンチマーク*2	0.17%	-0.22%	-2.00%	-4.53%	6.72%

*1…TOPIX(東証株価指数、配当込み)

*2…NOMURA-BPI(総合)

※ 設定来は2009年11月30日を基準とします。

上記講評率は実際の投資家利回りとは異なります。

● マザーファンド純資産総額 (2025年10月31日現在)

純資産総額(百万円)	
国内株式	478,769
国内債券	134,032

この保険のご留意いただきたい内容については、巻頭に「特別勘定運用レポートをご覧いただくにあたって」の記載がございますので、必ずご確認ください。

■このレポートは、三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等により作成したもので、このレポートの内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、その正確性・完全性を保証するものではありません。■運用実績等に関するグラフ・数値等は過去の実績を示すものであり将来の運用成績をお約束するものではありません。■この資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者、許諾者に帰属します。



三井住友DSアセットマネジメント

〈参考情報 SMAM・アセットバランスファンドVA30L2〉

マザーファンドの状況(2025年10月31日現在)

【国内株式】

マザーファンド名：国内株式インデックス・マザーファンド（B号）

●組入上位10銘柄

	銘柄名	比率
1	トヨタ自動車	3.5%
2	ソニーグループ	3.1%
3	三菱UFJフィナンシャル・グループ	3.1%
4	日立製作所	2.8%
5	ソフトバンクグループ	2.8%
6	三井住友フィナンシャルグループ	1.9%
7	三菱重工業	1.8%
8	任天堂	1.7%
9	三菱商事	1.6%
10	アドバンテスト	1.5%

※マザーファンド純資産総額対比

(組入全銘柄数 1,622)

【国内債券】

マザーファンド名：国内債券パッセイ・マザーファンド

●債券種別構成

国債	79.5%
政府保証債	1.9%
地方債	8.7%
金融債	0.0%
事業債	8.6%
円建外債	0.0%
その他	1.3%

●残存年限別構成

1年未満	1.3%
1~3年	20.0%
3~5年	18.0%
5~7年	11.5%
7~10年	17.2%
10年以上	32.0%

※マザーファンド債券評価額対比

●組入上位10業種

	業種名	比率
1	電気機器	19.2%
2	銀行業	9.3%
3	情報・通信業	8.4%
4	卸売業	7.2%
5	輸送用機器	6.8%
6	機械	6.4%
7	化学	4.5%
8	小売業	4.4%
9	サービス業	3.6%
10	医薬品	3.5%

※マザーファンド現物株式評価額対比

●組入上位10銘柄

	銘柄名	比率
1	471 2年国債	2.9%
2	379 10年国債	1.3%
3	378 10年国債	1.1%
4	177 5年国債	1.0%
5	366 10年国債	1.0%
6	365 10年国債	0.9%
7	367 10年国債	0.9%
8	368 10年国債	0.9%
9	375 10年国債	0.9%
10	154 5年国債	0.9%

※マザーファンド純資産総額対比

(組入全銘柄数 446)

募集代理店

引受保険会社

三井住友海上プライマリー生命保険株式会社

〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル

資料請求・お問合わせ

フリーダイヤル 0120-125-104

<https://www.ms-primary.com>